

中頭指導行政の基本方針
重点目標

最多・最大の最高を追求する中頭教育の創造
～地域に根ざし、共に子供の育ちを保障する魅力ある学校づくり～

育成をめざす資質・能力

- 実際の社会や生活で生きて働く「知識及び技能」の習得
○未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力等」の育成
○学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性等」の涵養

重点事項 「わったーわらび」の学力保障と成長保障

長期目標：持続可能な社会の創り手となる幼児児童生徒の育成

総括目標：幼児児童生徒一人一人に「生きる力」の基盤となる新しい時代をつくるために必要とされる資質・能力を育む。

基本方針

- 1 児童生徒一人一人のキャリア発達を踏まえた支援を行う。
2 自主的、自発的な学習の促進(自立心・自律性の育成)を図る。
3 社会的・職業的自立の基盤となる資質・能力の焦点化と育成に務める。
4 キャリア教育の視点を踏まえた授業実践と振り返りを行う。

取組事項

- 1 特別活動を要としながら、各教科・各科目の特質に応じてキャリア教育の充実を図る。
2 身につけさせたい「基礎的・汎用的能力」を構成する4つの能力の視点を踏まえた、全体計画及び各教科等の年間学習指導計画を作成し実践する。
3 自らの学習状況やキャリア形成を見通したり、ふり返ったりできるように、学びのプロセスを記述し自己評価を行う「キャリア・パスポート」等を活用し小中高12年間の学びの履歴をつなぐ。
4 日々の学習活動と社会とを関連付けた職場における体験活動の充実を図る。
5 生徒が自らの生き方を考え、主体的に進路を選択することができる力の育成を目指した計画的、継続的な進路指導の充実を図る。

学校の取組

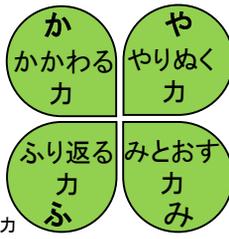
発達段階や実態に応じた基礎的・汎用的能力の育成！！

人間関係形成・社会形成能力

- 対話的な学び
○他者とかかわる力
○伝え合う力 ○参画する力
○協力する力 等

自己理解・自己管理能力

- めあて・まとめ・ふり返り
○改善につなげる力
○自己の役割を理解する力
○自分のよいところをみつめる力 等



課題対応能力

- 問いをもち主体的に学ぶ力
○問いをたてる力
○発想(想像)する力
○実行する力
○違いをおそれない力 等

キャリアプランニング能力

- 課題を追求し解決する力
○将来を想像する力
○目標を設定する力
○次につなげる力 等

家庭の取組

- 規則正しい生活リズムの確立
○スマホ等の利用ルールづくり
○家庭学習の習慣化
○ファミリー読書の推進

地域の取組

- 青少年健全育成の日奨励
○放課後子ども教室推進事業
○地域学校協働活動推進事業
○CGG運動
○体験学習等への連携・協力

学校の活性化に
効果の期待できる取組

- 1 校長講話(めざす姿の共有)
2 指導案作成と授業実践
3 授業を補完する補習の時間
4 五者会等へ学校事務職員が参加
5 学校評価の分析・活用
6 校長による授業参観と助言
7 評価システム面談にてめざす姿等の確認
8 校内教育支援委員会の充実

「重点取組：キャリア教育の視点を踏まえた教育課程編成と授業改善」

Table with 4 columns: 視点1 自己肯定感の高まり, 視点2 学び・育ちの実感, 視点3 組織的な関わり, and a fifth column for implementation strategies (方策1-5).

(1)現状の把握→(2)課題の明確化→(3)キャリア教育の目標設定→(4)社会的・職業的自立に向け、目の前の子供たちにとって必要な基盤となる資質・能力の明確化

カリキュラム・マネジメントを生かした自律的学校経営の推進

— 社会に開かれた教育課程の実現 —

中頭地区学力向上推進委員会【共通確認・共通実践事項】

しっかり教える

じっくり考え、させてみる

たっぶり価値つける

子供自身が自分への信頼を高める「勇気づけ」自己肯定感の高まり「承認」

① 統一 発達段階に応じて学級経営や教科経営の内容・方法を統一し、校内で組織的に進める

② 徹底 評価と指導・支援を繰り返し定着するまであきらめない

③ 連動 学校におけるすべての指導を連動させ、一貫した方針による授業を実践する

④ 評価 取り組みの進捗状況を定期的に点検・評価し、課題については新たな改善策を講じる

学び合う教職員の資質・能力向上

チーム学校づくりの推進